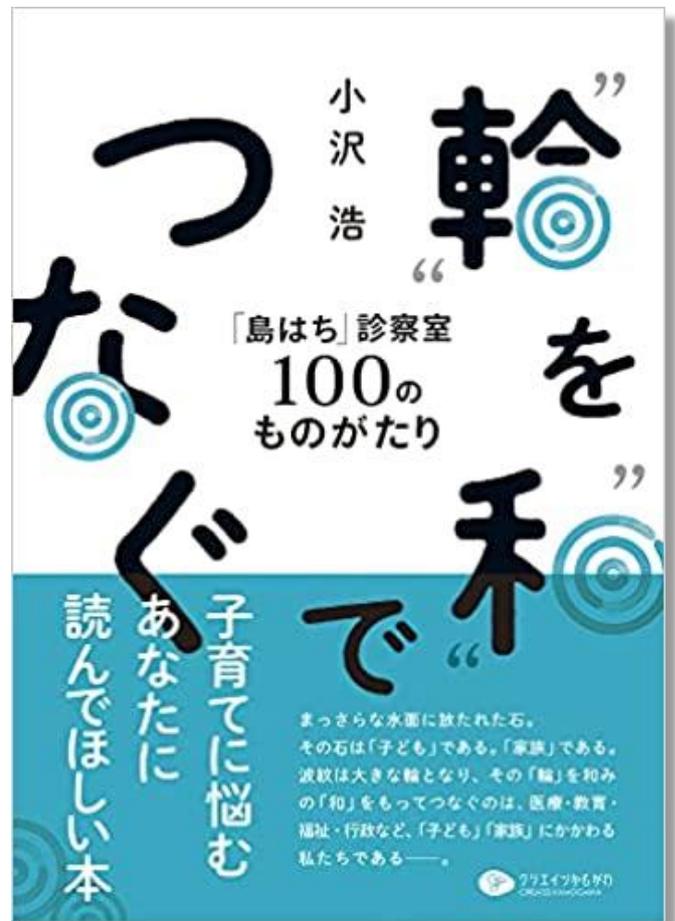


# BOOK

## “輪”を“和”でつなぐ 「島はち」診療所 100 のものがたり

小沢 浩 著

出版社：クリエイツかもがわ  
2000 円＋税



小沢先生に初めてお会いしたのは、特別支援学校の高3修学旅行（京都）に若手医師として付き添ってくださった31年前。大学でラグビー部にいらしたとかで、精悍な体躯に人懐っこい柔和な表情、そして熱血漢の瞳が印象的だった。それ以降、重症児医療の現場や講演会等でたびたびお見かけしたが、その情熱はますます燃え、また年齢を加えて、「まるやかさ」も出てきたように見える。都立小児病院が府中に統廃合された跡地に、新たな小児診療・療育の拠点として「島田療育センターはちおうじ(通称：島はち)」を作り上げた。さまざまな医療・療養スタッフがガッチリとスクラムを組む姿はまさに「One Team」だ。また先生は医療に限らず、福祉・教育をはじめ多彩な地域ネットワークを立ち上げる仕掛け人でもある。

この本はそんな小沢先生の「人となり」を存分に語りつくしている。障害をもつ子どもや家庭、医療関係者などのキラリと光エピソードが満載で、読みながら、うなずいたり涙したり、ときに大笑いもした。冒険学校会員の方々にもぜひおススメしたい一冊である。

(紹介者：宮下 純一)